

家庭用

ガス・CO警報器

型式名 **MC-315**

取扱説明書

- ガス・CO警報器をお取り付けいただきありがとうございます。
- この取扱説明書はガス・CO警報器の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 取扱説明書および保証書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。

警報器の機能について

- **ガス警報機能・CO警報機能**
- 警報器周囲のガスやCOが規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。

《お断わり》

- ガス検知部にガスやCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれやCO発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所近くでのガスもれやCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスやCOには警報を発しないことがあります。

■ ガスのもれとガス機器の不完全燃焼によるCOが同時に発生したときは

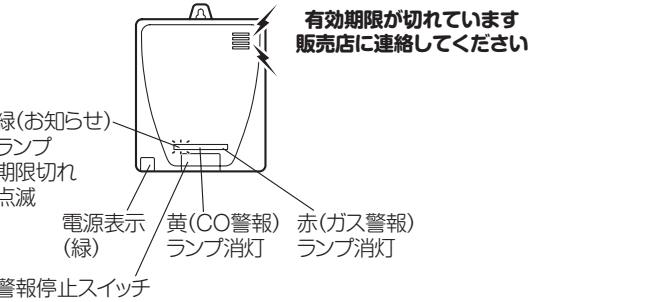
警報器周囲のガスとCOが規定濃度以上になると作動します。



■有効期限が過ぎたときは

有効期限が過ぎると緑(お知らせ)ランプが期限切れ点滅します。また、警報停止スイッチを押すと「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」が鳴ります。

※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

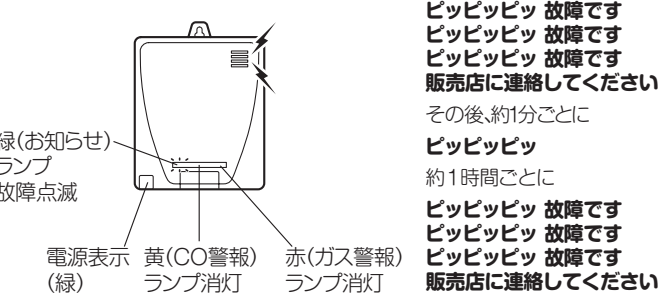


■故障しているときは

故障が発生すると、「ビッピビッピ 故障です ビッピビッピ 故障です ビッピビッピ 故障です 販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが故障点滅します。

その後に「ビッピビッピ」と約1分ごとに繰り返し鳴り、約1時間ごとに「ビッピビッピ 故障です ビッピビッピ 故障です ビッピビッピ 故障です 販売店に連絡してください」が鳴ります。

それ以降も同じ警報を繰り返します。



安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

△危険

誤った取り扱いをすると「**死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される**」内容を示します。

△警告

誤った取り扱いをすると「**死亡または重傷を負う可能性が想定される**」内容を示します。

△注意

誤った取り扱いをすると「**傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される**」内容を示します。

| 絵表示の内容 |                    |
|--------|--------------------|
| 必ず行う   | 「必ず行う」事項を示しています。   |
| 禁止     | 「接触禁止」事項を示しています。   |
| 必ず行う   | 「火気厳禁」事項を示しています。   |
| 禁止     | 「分解禁止」事項を示しています。   |
| 必ず行う   | 「ぬれ手禁止」事項を示しています。  |
| 禁止     | 「一般的な禁止」事項を示しています。 |

△危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。  
爆発の恐れがあります。

- 必ず行う  
ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 火気厳禁  
マッチやライターなど、火気を使わないでください。
- 禁止  
換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。
- 禁止  
部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

△危険

CO警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。  
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険が生じる恐れがあります。

- 必ず行う  
CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 禁止  
部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

△警告

- 必ず行う  
常に電源が入っていること（電源表示が緑色）を確認してください。  
電源が入っていないとガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。
- 必ず行う  
設置後、3年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。  
誤動作または正常に作動しない恐れがあります。  
有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。
- 必ず行う  
噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。  
●警報器を取り外し、ポリ袋などで覆う。  
●噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除く。  
誤作動の原因となります。
- 水ぬれ禁止  
警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。  
ショート・発煙・発火の恐れがあります。
- 分解禁止  
分解や改造はしないでください。  
故障の原因となります。  
衝撃を与えないでください。  
故障の原因となります。
- 禁止  
警報器を廃棄する時以外は、専用リチウム電池を取り外さないでください。  
ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。
- 禁止  
ガス検知部は、絶対にふさがないようにください。  
ガスもれまたはCOを検知しくなります。
- 禁止  
煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを検知しないでください。  
点検ガスにフロンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。

使用方法

- 起動プラグを押し込む。  
電源表示が黒から緑に変わり、緑(お知らせ)ランプが点滅し、警報器が監視状態に入る準備状態になります。
- 電源が入ってから約1分後、ランプが全点灯した後、全消灯します。  
(過去約10日以内に警報が作動した場合)  
最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、1秒間点灯、点滅します。  
(鳴動原因表示機能によるものです。)
- 「正常です」と鳴って監視状態に入ります。  
(警報器が故障している場合)  
「正常です」とは鳴らずに、故障発生時の動作となります。  
※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

1 赤(ガス警報)ランプが点滅しているときの処置のしかた  
[赤(ガス警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)]  
(ガス注意報)

- ドアや窓を開けて換気する。  
しばらく換気続けると、赤(ガス警報)ランプは消灯します。
- 原因を確認する。  
ガス濃度がうすい場合にゆっくり点滅します。  
室内の空気の汚れにも反応することがあります。

△注意

- 必ず行う  
警報器の取り外し・取り付けを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。  
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。
- 禁止  
取付位置を移動させないでください。  
警報の遅れの原因となります。  
取付位置を変える必要が生じたときは、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 禁止  
警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。  
警報の遅れの原因となります。
- 禁止  
警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。  
ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離を離してお使いください。

対象ガス

△注意

- この警報器は、都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)および燃焼排ガス中のCOを検知します。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

■ランプのつきかたについて

取扱説明書中のランプの点滅は次のように動作します。

|        |            |  |
|--------|------------|--|
| 早い点滅   | 1秒ごとに2回点滅  |  |
| 点滅     | 1秒ごとに1回点滅  |  |
| ゆっくり点滅 | 5秒ごとに1回点滅  |  |
| 故障点滅   | 10秒ごとに3回点滅 |  |
| 電池切れ点滅 | 10秒ごとに1回点滅 |  |
| 期限切れ点滅 | 10秒ごとに2回点滅 |  |

2 『ウーウービッピビッピッ ガスがもれていませんか』と鳴ったときの処置のしかた  
[赤(ガス警報)ランプが点滅(1秒ごとに1回点滅)] (ガス警報)

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。  
爆発の恐れがあります。

火気厳禁

マッチやライターなど、火気を使わない。

禁止

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。

- ドアや窓を開けて換気する。
- ガス栓や器具栓を閉める。  
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。
- ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。  
[赤(ガス警報)ランプ消灯]
- ガスもれの原因を点検する。  
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

部屋の外から警報音に気づいたときは

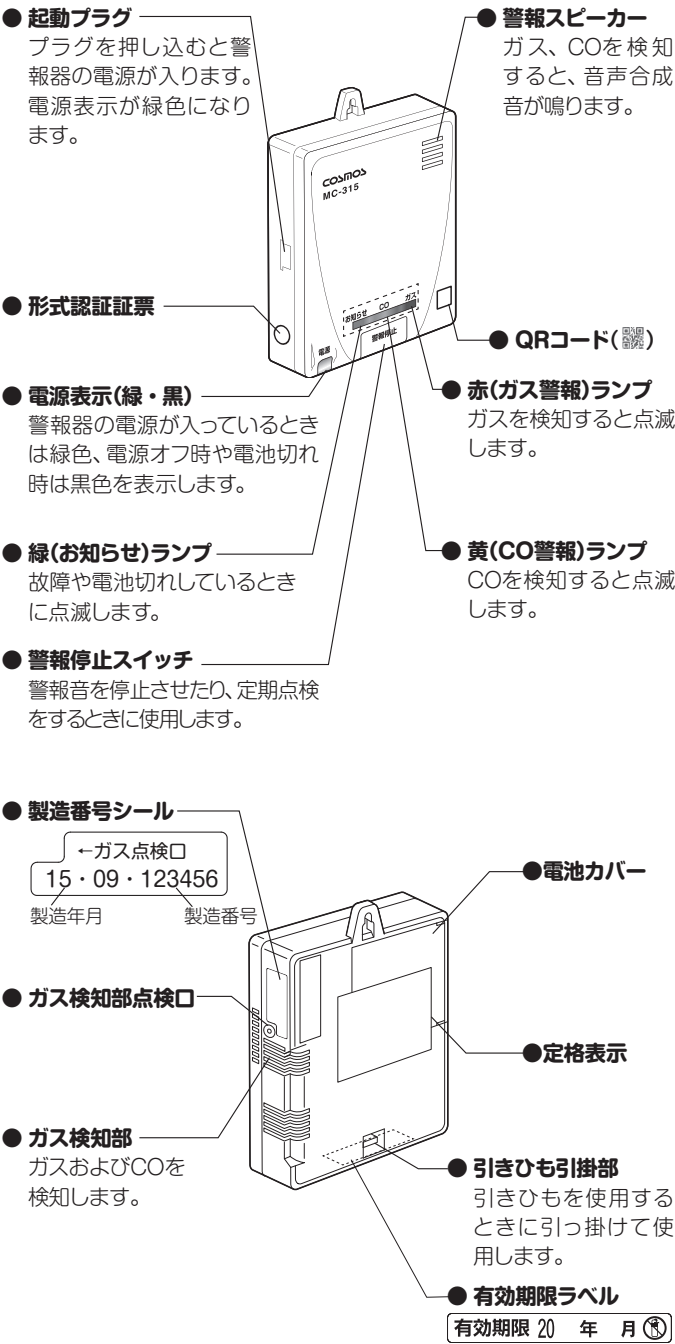
△危険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しない。  
爆発の恐れがあります。

禁止

- 部屋に入らない。  
室外からドアや窓を開けられるときはドアや窓を開けて換気する。
- ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。  
メーターガス栓をあけるとはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
- ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
- 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプの消灯を確認する。

各部のなまえとはたらき



- ガス栓や器具栓を閉める。  
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。
- ガスもれの原因を点検する。  
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

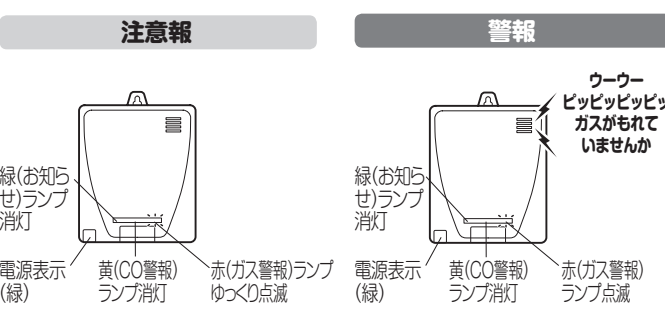
3 黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅しているときの処置のしかた  
[黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)]  
(CO注意報)

《お断わり》  
黄(CO警報) ランプのゆっくり点滅が約5分間継続すると、「ウーウービッピビッピッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と鳴りはじめます。

- ドアや窓を開けて換気する。  
しばらく換気続けると、黄(CO警報)ランプは消灯します。
- 原因を確認する。  
CO濃度がうすい場合にゆっくり点滅します。  
室内の空気の汚れにも反応することがあります。

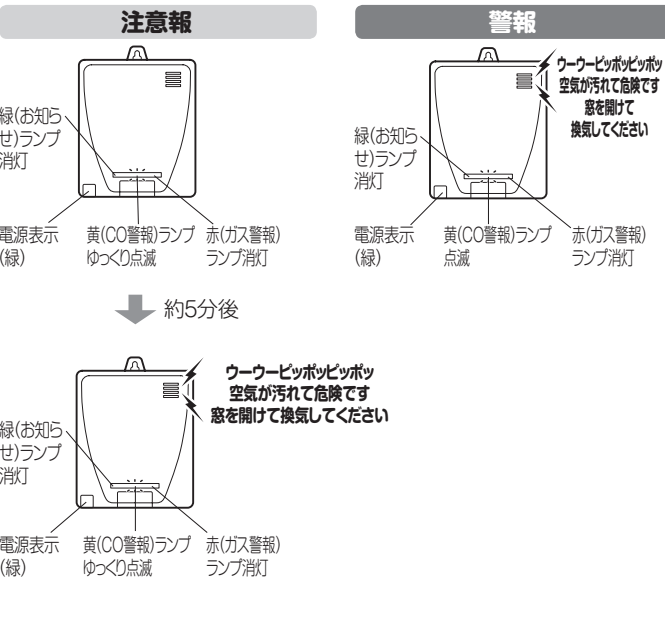
警報器のお知らせ機能について

- **ガスがもれたときは**
- 警報器周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。  
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。



■ガス機器の不完全燃焼によるCOが発生したときは

警報器周囲のCOが規定濃度以上になると作動します。  
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が約5分間継続した場合も警報が作動します。)



4 『ウーウービッピビッピッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』と鳴ったときの処置のしかた  
[黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)、または点滅(1秒ごとに1回点滅)]  
(CO警報)

警報音が鳴っている部屋にいるときは

△危険

警報音が鳴ったら、すぐに換気し、使用中のガス機器を止める。  
CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

- ドアや窓を開けて換気する。
- ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。  
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。
- COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。  
[黄(CO警報)ランプ消灯]

部屋の外から警報音に気づいたときは

△危険

警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しない。  
CO濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

禁止

- 部屋に入らない。  
室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。
- ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。  
メーターガス栓をあけるとはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
- COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
- 部屋に入り、黄(CO警報)ランプの消灯を確認する。
- ガス栓や器具栓を閉める。  
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



